

企業における業務推進の実際:プロジェクトファシリテーション

…▶ [開催案内\(バックナンバー\)はこちらから](#)

講演風景

\* マウスを画像の上ののせると切り替わります。



日時

平成24年11月12日(月) 13:00~17:00

場所

北海道大学 学術交流会館 第3・第4会議室

対象者

北海道大学 大学院博士後期課程学生(DC)、博士研究員(PD)

※人数に余裕がある場合は、博士前期課程(MC)も可

定員

30名

講師

古河電気工業株式会社 経営企画室 主査 関 尚弘 氏

講義のゴール

- ①科学技術分野に於ける企業活動の特徴、重要性、実際等の理解
- ②大学の研究と企業の研究の違いについての理解
- ③博士としての自らのキャリアをデザインし、何をすべきかを考察

プログラム **著書『プロジェクトファシリテーション』を進呈!**

13:00~13:40 第一部「はじめに&メーカーで働く博士」 第3会議室

- ①自己紹介、古河講堂
- ②アイスブレイク(メッツとスマホの話)

③メーカーにおける技術系社員の職種

13:50~16:00 第二部「ファシリテーション演習」 第3会議室

①チームビルディング

②目からウロコのファシリテーション

③企業における仕事の進め方

④博士がファシリテーションスキルを身につけたら？

⑤ファシリテーション演習

16:10~17:00 第三部「クロージング&質疑応答」 第3会議室

①博士は「さん」づけ

②博士に期待すること

③質疑応答

17:10~18:00 第四部「懇親会(自由参加)」 第4会議室

#### ■ 演習の狙い

会議運営の問題を共有し、ファシリテーションによる効率的且つ効果的な会議運営術を知る。スキル習得のために全員1回ずつファシリテーターを体験する機会を設ける。

\*ファシリテーションとは…

グループ活動が円滑に行われるように、中立的な立場から支援を行うこと。またはそのための技術のこと。

(@IT情報マネジメントより)

#### ■ 参加者の声

- すぐに使えるようなスキルを学べた。グループディスカッションの内容からも、実践可能な案が得られた。
- ドクターは専門性だけに生きるのではなく、広い視野を持ってどう社会に貢献できるかを考える必要があることを学びました。
- ワークの一つ一つに意味があり、ストーリーになっていて分かり易かった。
- 企業での人材の求め方、議論の進め方を学ぶことができました。
- プロジェクトファシリテーションについて、学ぶことができ、また、実践で体験することが出来た。

#### ■ 参加人数

PD	4名
DC	10名
MC	10名
計	24名

#### ■ アンケート

- [DC・PDのキャリアパス多様化支援セミナー I アンケート/グラフ](#)
- [DC・PDのキャリアパス多様化支援セミナー I アンケート/自由記入欄](#)

▶ [ウィンドウを閉じる](#)